

研究課題名 「精神科病棟を退院した統合失調症を持つ人のパーソナルリカバリーの変化とその関連要因」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、18歳以上で、2025年4月から2026年7月までに桶狭間病院藤田こころケアセンターから退院し、外来通院予定で、医師から統合失調症と診断され、本研究に参加の同意をされた方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的 :

本研究の目的は2つあります。

- ① 精神科病棟から退院した統合失調症を持つ人の退院時と1か月後のパーソナルリカバリーの変化を明らかにすること
- ② パーソナルリカバリーの変化に関連する要因を明らかにすること

研究方法 :

本研究の研究方法は聞き取り調査、質問紙調査、カルテ調査による前向きコホート研究です。前向きコホート研究とは、研究開始時点で特定の特性を持つ方たちを特定し、時間の経過に沿って状態の変化を追跡する研究方法のことです。

1. 名古屋大学保健学科の生命倫理審査委員会から承認を得た後に、桶狭間病院の生命倫理審査委員会にて審査を受け、承認を得ます。
2. 研究分担者 村瀬は毎週桶狭間病院の病棟（村瀬が勤める病棟は除く）を巡回し、病棟師長より退院予定が決まり、かつ適格基準に該当する事例について情報を得ます。
3. 研究分担者 村瀬は、その事例の主治医に当該事例の方が研究参加可能であるかを確認します。
4. 研究分担者 村瀬は事例の当事者に会い、研究についての概要が書かれた『研究協力依頼ポスター』を用いながら研究について紹介し、研究協力の依頼を口頭で行います。このとき強制力が働くないように配慮し、必ずしも協力しなければいけないわけではなく、断ることができることも説明をした上で依頼を行います。
5. 依頼に承諾いただけた場合、説明書を用いて研究内容を説明し、同意

書に書面にて同意を得ます。同意が得られた場合は聞き取り調査を行う日時を調整します。

6. 退院をする直前の日時に聞き取り調査を行います。聞き取り調査の際は、研究分担者 村瀬が『退院時聞き取り調査票』を用いて行います。
7. 退院時と退院後 1 か月時点でのカルテ調査も行います。カルテ調査を行う際は、『カルテ調査票』を用いてデータの収集を行います。退院後 1 か月時点での再入院している場合は調査継続いたしません。
8. 退院後の 1 か月後付近の外来受診の際に退院後 1 か月時調査を行います。外来看護師から事例本人に『質問紙』および返信用封筒を配布していただきます。（質問紙には、質問紙 ID を記入していくとともに、事前に質問紙 ID と研究対象者の対応表を外来看護師長に渡しておきます。外来看護師には対応表を外来の鍵のかかる棚で保管していただきます。質問紙 ID は、研究対象者を組み入れる際に付番する研究登録 ID とは別の ID とします）
9. 回収ボックスを外来に設置させていただきます。研究対象者には記入済み質問紙を返信用封筒に巻封してもらい、回収ボックスに投函していただきます。

研究期間：実施承認日～2026年12月31日

調査期間：実施承認日～2026年7月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、カルテ番号、今までの入退院歴、退院後の居住場所の種類、退院前の試験外泊の回数、退院前の SDM (Shared Decision Making の略。患者さん本人、ご家族、医師、看護師、ケースワーカーなどが参加して、治療方針や退院後の理想の暮らしなどを話し合う面談のことです) の実施の回数、参加者のパーソナルリカバリーの点数（日本語版 Recovery Assessment Scale）、参加者の QOL の点数（EQ-5D-3L）等

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関内の情報交換以外に、本研究で得た情報を外部へ提供することはありません。

共同研究機関内で情報の交換を行う際は、分析対象となるデータに関してはパスワードをかけた上で外付け HDD に保存します。個人を識別しうる情報は、本研究の分析対象とはしません。個人を識別しうる情報については対応表を作成し、対応表は前述した外付け HDD とは別の外付け HDD に保存します。この外付け HDD は、本学の

研究責任者が施錠できる棚に保管、管理します。また、外来看護師に渡す対応表については、外来の鍵のかかる棚に保管していただきます。

5. 研究組織

名古屋大学

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学・講師・牧茂義

研究分担者：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学・博士前期課程 1 年/桶狭間病院

藤田こころケアセンター・看護師・村瀬美音

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学・教授・佐藤一樹

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学・講師・石田京子

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学・特任助教・川島有沙

名古屋大学医学部保健学科看護学専攻 4 年・梶田明日香

藤田こころケアセンター桶狭間病院

研究責任者：

藤田こころケアセンター桶狭間病院・看護部長・野中英雄

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学

名古屋市東区大幸南一丁目 1 番 20 号 本館 4 階 419 室

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学・牧茂義

TEL : 052-719-1920

E-mail : maki.shigeyoshi.y1@f.mail.nagoya-u.ac.jp

苦情の受付先

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻事務総括課 総務係

TEL : 052-719-1504

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学・牧茂義

桶狭間病院藤田こころケアセンター：看護部長・野中英雄

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学・牧茂義